

■ 電子デバイス特集によせて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

NECグループの電子デバイス開発の状況を、幅広く皆様にご紹介するため、電子デバイス特集号を発行いたします。本特集号では、NECグループの電子デバイス関連会社であるNECエレクトロニクスとNECトーキンの研究開発活動をご紹介します。

ユビキタス社会の普及進展に伴い、ユビキタスネットワークで利用される情報や知識を成長の源泉とする「情報・知識の時代」が到来しようとしています。ユビキタス社会では、あらゆる電子機器がネットワーク化されるとともに、ネットワーク上で様々な種類の情報・知識が大量に蓄積、伝達、処理されるようになってきます。このような社会環境の変化に伴い、ユビキタス社会で使用される電子機器やデバイスも、性能の高度化とともに、安全、安心、高信頼など社会や市場ニーズを先取りした新製品開発と最適なソリューション提案が求められています。

半導体分野では、デジタル放送対応の大画面薄型テレビの普及、市場拡大により、デジタル・ハイビジョン画質に対応したデジタル画像処理LSIにおいてさらなる高性能化、低コスト化、低電力化が求められています。一方、自動車の安全性、快適性の向上に向けた車内の電子制御、あるいはインテリジェント化に必要な半導体においても高性能化、高信頼性の実現が求められています。NECエレクトロニクスではSoC、マイコン、個別半導体の三つの事業分野を柱として、事業運営を行うとともに、各事業分野にまたがる最先端の独自技術の開発や設備の効率的な活用により、お客様のニーズにお応えしてまいりました。今後は、高性能低電力、そして低コストが要求されるデジタルコンシューマ分野、および高い信頼性が要求される自動車分野にフォーカスして、より高いレベルでのソリューションを提供いたします。また、IDM (Integrated Device Manufacturer) のメリットを活かした各技術階層のシナジーにより半導体製品の高性能化、低電力化を実現し、お客様のニーズにお応えするとともに、人と地球にやさしい製品の実現をめざしてまいります。

電子部品分野においては、小型・高性能化、低電圧・大電流化などのデバイス性能の高度化とともに、部品実装技術に対応した新しいコンセプトの製品開発、環境やリサイクルへの配慮、製品の安全性、信頼性が強く求められています。NECトーキンは「素材型デバイス創造企業」として発足以来、エネルギー、ノイズ&パワー、およびアクセスの3つのデバイスソリューションをお客様に提案することで、事業活動を推進してまいりました。今後もタンタルキャパシタ、EMC、リレーなど中核事業の強化とともに、プロードライザやラミネート電池、圧電デバイス、RFIDなど戦略製品による新市場の開拓により、市場や社会ニーズに対応した弊社独自のソリューションを提案し、社会へ貢献してまいります。

本特集号では、両社の代表的事業領域での最新の技術開発活動成果をご報告いたします。本特集号により、両社の先端製品とデバイス技術ならびに、両社が提案するソリューションについてより深くご理解いただければ幸甚に存じます。

NECエレクトロニクスとNECトーキンは、今後ともNECグループとの連携を強化するとともに、最先端デバイスを継続してお客様へ提供することで、お客様の求める最適ソリューションを提案してまいります。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



NECエレクトロニクス
代表取締役社長 中島 俊雄

NECトーキン
代表取締役執行役員社長 仲田 武彦